

邪馬台国へ一直線。

著者 田沢正晴

出版社 文芸社

価格 1,430円（税込）

発行日 2023年4月15日

<https://www.amazon.co.jp/dp/4286270807/>

本当に伊都国は現在の福岡県糸島市でしょうか。魏志倭人伝によれば「東南陸行五百里、到伊都国」とあるので、末盧国でわざわざ船を下りて北東の糸島に陸行するのは、どう見ても不可解です。そこで、地理的だけでなく考古学的、音韻的に見ても伊都国は吉野ヶ里であると論考しました。

また、「里数と日数は通算しない」と定義すれば、「水行十日陸行一月」の起点は帯方郡であることに、論理的に無理はありません。

このようにしてたどり着いた邪馬台国（邪馬嘉国）は熊本県山鹿市と結論づけました。この結果、何と帯方郡から山鹿までの行程が、ほぼ一直線となるのです。当たり前と思われていた定説に、果敢にそしてロジカルに挑んでいます。

